



1学年通信 NO. 3

－有意義な学校生活を送るために－

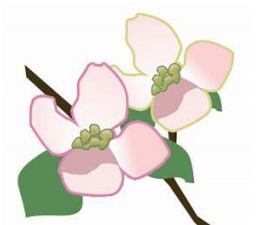
令和2年 5月19日(火)

広島県立広島皆実高等学校1学年会

生徒の皆さんへ

いよいよ自主登校が始まりました。今まで外出を極力控えてストレスがたまっている人も多いと思いますが、そんな生活にも少し変化が訪れます。全国的にみると、ここで油断すると再びコロナウイルス感染拡大の危険があるため、5月14日に緊急事態宣言が解除された39県では週末の外出が増えたものの、外出自粛もある程度維持されているようです。制限が緩んだ時の人々の意識の高さが感染拡大の第2波、第3波を抑えるカギとなるのかもしれませんが。皆さんも、自主登校ではあれ、やっと通学したり友達と会ったりできるということで嬉しい気持ちもあるかとは思いますが、必要以上に周りの人たちと密着しないように気を付けましょう。学校では自主登校前に教室の掃除、消毒、廊下に2m目安のテープ貼りなど、出来る限りの準備をしています。学校にいるすべての人で協力して感染防止に努めましょう。

さて、これまでの過ごし方を振り返ってみましょう。課題がまとめて届いたので戸惑ったかもしれませんが、一日の量を適切に配分して慌てず取り組めた人も多いと思います。課題に取り組む上では、手順や提出期限など、気を付けることがたくさんありますが、特に大切なのは自分の脳を働かせたかどうかです。一生懸命調べて、考えて、悩んで、産み出してというように脳をフル回転させる体験をした人は、きっと今後につながる力が蓄積されたと思います。しかし、ICT (Information and Communication Technology 情報通信技術)の世界というのは便利なことが多い分、わざわざ自分で考えたり産み出したりしなくても何とでもなる部分もあります。つまり、自分のために脳を使うかどうかは自分次第ということです。ここまでの学習に取り組む姿勢を振り返って、その姿勢が自分のためになっているかどうか、今一度考えてみましょう。ICTの世の中だからこそ、ICTがないと何もできない人になってしまうのではなく、ICTを上手に使いつつ、自分の本当の力をつけてほしいと思います。



A photograph of a garden path lined with vibrant blue and purple hydrangeas. The path is paved with grey stones and leads into the distance. The flowers are in full bloom, creating a lush and colorful scene. The text is overlaid on the image in white, vertical columns.

今を生きる

二度とはない今日

大切な人に思いを伝えよう
やりたい事に挑戦しよう

明日を憂うより

今を生きよう

未来を拓くのは君の手だ

地図のない世界を歩く時代

その道を照らすのは

君の知識と経験のみ